

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、10～18℃台を示し、平年並み～やや高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網---シケで出漁日数が少なかった。西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり41トンの水揚げ（前年を上回った）。北松南部地区では、マイワシなどが1日1統当たり19トンの水揚げ（前年並み）。
- イカ釣----シケで出漁日数が少なかった。スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり5kgの水揚げ（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり15kgの水揚げ（前年を下回った）。
- 定置網----五島有川地区では、マイワシなどが1日1統当たり775kgの水揚げ。五島魚目地区では、マイワシなどが1日1統当たり880kgの水揚げ。対馬西岸地区では、アオリイカなどが1日1統当たり9kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ブリなどが1日1統当たり110kgの水揚げ。
- 一本釣----北松宇久地区では、カマスが1日当たり37kgの水揚げで、前週の32%（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（2/29～3/4の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、切上中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐対馬～山口沖で僅かな水揚げあり。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第6-4号 五島灘・壱岐水道・対馬東水道（対馬南・対馬南東）の観測結果」を発表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>